

納得！明日から使える会計数字の活用法

成功の鍵は、ここにある！

数字を活用した科学的マネジメントノウハウ

開催日：2019年5月9日(木)10:00~17:00

会場：りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師：パワーザイム(株) 代表取締役 せき こう じん
石 光 仁 氏
石光仁公認会計士事務所 代表

略歴：

公認会計士、税理士、マネジメントデザイナー。大阪市立大学商学部卒。昭和57年大手監査法人勤務。昭和61年退社。同年開業、経営者が安心して経営できる“数字を活用した科学的経営管理手法「計数マネジメント」”を開発。多くの中堅中小企業にこのノウハウを指導し、高い評価を得る。このマネジメントスキルを全国の中堅・中小企業経営者・幹部・後継者の方々に普及すべく全国の税理士・中小企業診断士にインストラクターコースを開講。卒業者は全国各地でマネジメント教育の拠点「ビジネス計数塾」を開講。強い日本の中小企業の再生に向けて現在奮闘中。

◆特色

管理会計のセミナーの多くは、ビジネスに役立たず、数字の遊びになっています。本来、経営戦略の成果を数字で測定するというのが、その役割であるにもかかわらず、数字だけを見て、いじくっているからです。数字だけを多方面から分析・評価しても、何も出てはきません。それゆえ多くの企業は、会計数字を経営に役立てることを諦めているのです。

本セミナーでは、分析→仮説の立案→活動→検証という基本的なマネジメントサイクルの中で、数字をいかに活用していくのか、そのノウハウを解説いたします。このセミナーを受講することで数字を使った科学的経営ノウハウが理解できます。

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

1. マネジメントの基礎理解

- (1) 企業と会社と事業の違いを明確にする
- (2) 「会社損益」ではなく「事業損益」の把握こそマネジメント評価の鍵
- (3) 事業には人と同じくライフサイクルがあることを知り、自社のポジションを把握する

2. 経営戦略の基礎

- (1) 経営戦略とは、課題解決の基本的考え方をいう
- (2) 経営戦略方程式を理解する

3. 市場戦略の基礎

- (1) 単純かつ魅力的な事業テーマが必須
— 時代の変化とともにビジネスチャンスは変わる
- (2) 時代を構成する5つの背景因子
- (3) 市場戦略の核である事業特性要因方程式を理解する
- (4) 市場戦略を戦術・戦闘にまで展開する考え方
— バリュアップチェーン
- (5) バリュアップを展開したものが組織

- (6) 成長の本質を理解する—単純な売上高増加率は成長のものさしにならない
- (7) 多様化成長と多角化成長の違いを理解する

4. 収益性から生産性へ考え方を変えていこう

- (1) 数字は、戦略・戦術等企画の有効性を評価する手段
— 売上高利益率は無意味な数字
- (2) 活動生産性こそ経営戦略の評価指標として最適
— 売上が利益をつくるのではなく費用が利益をつくる！
- (3) 活動生産性は経営者の能力指標
労働生産性は賞与指標に活用
- (4) 会計数字は事後管理として最適
しかし先行管理指標は、活動計数が有効
— K P I の限界を超える
- (5) 活動計数は人事評価指標に組み入れることで組織活性化をはかれる
— 社員の「成長感」を実感させる仕組が鍵

参加申込書 (*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に」) 受講料：会員…23,760円 一般…31,320円
(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

5/9(木) 数字を活用した科学的マネジメントノウハウ【FAX. 03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名			区分	MS・会員・一般	会員番号
受講票送付先	〒		連絡担当者	部署・役職	
				ふりがな	
				氏名	
業種(具体的に記入してください)				E-Mail	
TEL	()	FAX	()	取引店	支店
参加者 ()内に ふりがなを ご記入くだ さい。	氏名	()	部署	役職	
	氏名	()	部署	役職	
	氏名	()	部署	役職	
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料 円	作成日 / 発送日 / 同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。【お問い合わせ先】
一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951
*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。研修担当 (H)